



秋の懇親会

秋の懇親会は 4 4 名の参加を頂き開催されました。東京都消費生活総合センターの後援を頂き、まずはピン芸人かける様の落語を聞きました。初回無料などの言葉に惹かれ、うっかり頼んでしまうと実は定期購入の契約だった。しかもスマホなどで契約するとクーリングオフが出来ないということなので、慎重に細かい契約約款も読まねばならないと勉強になりました。

続いてのいち・もく・さん様の漫才は、屋根修理詐欺の話でした。大きな声で「いりません」とハッキリいうことを面白おかしく教えてくれた漫才でした。私も身につまされるお話しを聞き 188 にお世話になった

事を思い出されました。ちなみに 188 は消費者ホットラインで、トラブルなどの相談に乗ってくれる電話番号です。

そして新会員の山縣様、清水様の紹介で改めて 30 周年記念コンサートの成功を感じざるを得ませんでした。又、地域密着事業の子供食堂の片野様の地道な活動報告に感謝申し上げるしか有りません。



ピン芸人 かける さん



いち・もく・さん のお二人

そして金子孝司様のご趣味である和菓子作りで今回きんつばを提供して頂きました。ご実家で採れたワラビの煮物と合わせての御苦勞の力作、とても美味しく頂きました、ありがとうございました。



片野さん



山縣さん



清水さん



この場をお借りして、早稲田大学が掲げる目標について私見を述べたいと思います。
母校である早稲田大学は2032年に創立150周年を迎えて2つの目標を掲げております。

一つは、答えのない問題に立ち向かうたくましい知性を育む教育に力を注ぐ事です。私は幸いにも大企業に属して仕事をしてまいりました。日本には中小企業を守るための法律は有りますが、大企業を守るための法律は有りません。だから日産自動車の例を見ましても黒船カルロスゴーンの力を借りて改革する手しか有りませんでした。何百という中小企業を抱えた大企業は、時には傘下の中小企業に厳しい選択を迫られる事も有りましたが、大企業は、たくましい知性を持って環境の変化に立ち向かう為に権力者に近づかざるをえなかったのです。

二つ目は、しなやかな感性が響き合う世界に開かれた環境を整備するという目標です。私は会社をリタイアして18年間バックパッカーとして色々な国の人と出会って参りましたが、百聞は一見に如かずの言葉を身にしみ感じております。早稲田大学で年間1万人の留学生を受け入れ、本学から年間6600人の学生を送り出す計画に賛同致します。



吉田 清郎 記

2025年 東久留米稲門会新年会のご案内

来春1月19日(日)に東久留米稲門会恒例の新年会を開催いたします。奮ってご参加ください。今回も新春恒例となった『ビンゴゲーム大会』を行う予定です。一〜三等賞は図書カード、さらに会員の皆様から家で眠っていた「お宝」商品を持ち寄っていただく「副賞」も持ち帰ることができます。たくさんの方の会員の皆様のご参加を心よりお待ちしております。詳細は同封のチラシをご覧ください。

日時：2024年1月19日(日) 午後1時30分より

場所：成美教育文化会館3階大研修室

会費：お1人様 4,000円(同伴者1人2,000円)

※未入会の市内在住校友の方はご招待(¥0)です。

<会員の皆様へ賞品提供のお願い>

今年も「賞品」持ち寄りを実施したいと思います。ご自宅に眠っていて不要と思われる、「BINGO賞品」に相応しいものがありましたら、是非ご提供ください。当日ご持参いただければ幸いです。



会の告知板

【部会予定】

11月	13日	(水)	ウォーキング部会	秩父ミュージックパーク
11月	14日	(木)	三田会懇親コンペ	飯能グリーンカントリークラブ
11月	28日	(木)	映画鑑賞会「哀愁」	14:00 成美教育文化会館
12月	1日	(日)	第4回役員会・忘年会	15:00 生涯学習センター
12月	17日	(火)	カラオケ部会	18:30 オンチッチ
1月	11日	(土)	ニューイヤーコンサート	15:00 練馬文化センター
1月	19日	(日)	新年会	13:30 成美教育文化会館
2月	2日	(日)	第5回役員会	16:00 生涯学習センター
2月	27日	(木)	映画鑑賞会「アパートの鍵貸します」	14:00 成美教育文化会館

4月 6日 (日)	臨時役員会	16:00	生涯学習センター
4月 19日 (土)	第31回定時総会	14:00	成美教育文化会館

<各部会定例活動一覧>

部会	11月				12月			
	日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所
女性カナル	13	水	10:00	中央町地区センター	11	水	ランチ会	志乃
書道	10	日	12:00	スペース105	8	日	12:40~	生涯学習センター
俳句	19	火	10:00	生涯学習センター	15	日	10:00	生涯学習センター
囲碁	24	日	13:00	成美教育文化会館	22	日	13:00	成美教育文化会館
太極拳	9	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	7	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	16	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	14	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
	30	土	10:00~12:00	成美教育文化会館	21	土	10:00~12:00	成美教育文化会館
バドミントン	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター	毎週金		10:50~	東久留米スポーツセンター
ソフトボール	11	月	11:00~13:00	南町運動広場	2	月	11:00~13:00	南町運動広場
	25	月	11:00~13:00	南町運動広場	9	月	11:00~13:00	南町運動広場
ボッチャ	2	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター	14	土	13:00~15:30	東久留米スポーツセンター
	18	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター	16	月	13:40~15:50	東久留米スポーツセンター
					23	月	11:20~13:30	東久留米スポーツセンター
C.ブリッジ	15	金	15:50~18:50	生涯学習センター	20	金	15:50~18:50	生涯学習センター

【大学・校友会関係】

11月 24日 (日)	東村山稲門会総会	サンバルネコンベンションホール
12月 7日 (土)	商議員フォーラム	早稲田大学
12月 8日 (日)	23区・三多摩支部合同会長懇話会	後樂園飯店
1月 11日 (土)	練馬稲門会ニューイヤーコンサート	練馬文化センター
3月 8日 (土)	春季幹事長・事務局長会	早稲田大学
3月 8日 (土)	春季代議員会	早稲田大学

会の報告

◎第3回役員会報告

2024年度第3回役員会が10月6日(日)16時~ 生涯学習センター学習室4にて開催された。

<議事録概要>

以下の事項について報告や意見交換が行われた。

1 秋の懇親会

(1) 「成美教育文化会館」3階大研修室

(2) 実施日程

10月19日(土)13:30~16:00 *会費4000円

(3) 担当 司会進行等: 吉田副会長 受付: 小山田、河村 <12:30 役員集合>

(4) 余興として、東京都消費生活総合センターの「出前寄席」を依頼する。

2 会費納入状況等

納入者数 121名 (9/28現在) 未納者数 8名

3 広報関係

- (1) 東稲ニューズー記事の募集、印刷日時等
原稿締切：10月25日（金） 印刷日：11月7日（木）

4 組織強化補助金の申請について

- (1) 稲門祭記念品購入の件
188,000円（目標額14万円）
- (2) 稲門祭へふるさと賞の寄付 <柳久保かりんとう 400円 50袋>
- (3) 体育関係部への寄付5万円 <2024年度は「ワグナーフォーゲル部」とした。
2025年度 野球部とする

5 会長・部会長・役員忘年会 <12月の役員会当日>

- (1) 日時：12月1日（日）17:00～
- (2) 場所：「庄や」
- (3) 会費：4000円

6 新年会

- (1) 日時：2025年1月19日（日）13:30～ <13:00～16:30 予約>
- (2) 場所：成美教育会館3階 大研修室
- (3) その他：担当 小野副会長、受付：青木、金子 ビンゴ：梶井、船津、山岡
余興 ビンゴの景品として「図書カード」も用意する。



7 今後の行事予定

- (1) 今後の役員会
12/1（日）・2025年2/2（日）・4/6（日）
- (2) 次年度総会は、2025年4月19日（土） 成美教育会館1階ギャラリー・・・予約 済
< 講演会は応援部OB 三木佑二郎氏 演題「早稲田と生きる ～コンバットマチの秘密～」>

8 映画鑑賞会

- 9月26日（木） 14時 「アラバマ物語」 成美教育文化会館
- 11月28日（木） 14時 「哀愁」 成美教育文化会館
- *2025年度の予定 2/27（木）・5/22（木）・9/25（木）・11/27（木）

・次回役員会について

2024年12月1日（日）15時より、生涯学習センターの予定

大矢 真弘 記

◎三多摩支部大会報告

8月31日（土）に多摩センター「リンク・フォレスト」で田中総長ご臨席のもと三多摩支部大会が開催され、当会から小山田・有賀両副会長、大矢事務局長、河村幹事、新見会員、山口が出席しました。第一部式典で尾ノ井支部長から171名出席のお礼と高齢化に伴う校友会員減少への対応状況が説明されました。第二部の「世界人類に貢献する人材を育てる」と題された田中総長の講演はいつもながらに熱がこもっていました。第三部の音楽サークルコンサートはグリーン・クラブ、マンドリン楽部、応援部の競演で客席からブラボーの声の連続でした。司会は当会の「杜の西北コンサート」でお世話になった国分寺の大橋氏で軽妙な司会ぶりでコンサートを盛り上げておられました。第四部は立食形式の懇親会で多くの方々がグラスを手にテーブルからテーブルを回って歓談し楽しい時を過ごし、「都の西北」の斉唱で閉会しました。会場は2020年に竣工したKDDI経営の真新しく充実した設備の研修・宿泊施設で立派なものですが、多摩センターの駅から登りっぱなしの立地で行きは良い運動になりました。

当然帰りは下りですが、当日は例の台風10号のさ中で行きは傘の出番がありませんでしたが、帰路会場を後にした途端に豪雨に見舞われ傘も役に立たず、6名びしょ濡れで多摩センター駅に辿り着き、思

い出に残る支部大会になりました。

今回ご出席いただいた新見さんは、今回担当稲門会の一つである稲城稲門会会長さんのご友人で、旧交を温めていらっしゃいました。

山口 謙二 記

◎秋季代議員会報告

2024年9月28日（土）16時より、秋季代議員会が大隈講堂にて行われた。540名の参加があった。協議事項として①2023年度決算報告②推薦校友候補者承認の件③校友会幹事新任の件等全て承認されました。報告事項として①賛助代議員名称贈呈について②代議員・支部長等の異動について③2024稲門祭について等行われた。

ここでは、萬代表幹事と田中総長の報告の概要を述べる。

【萬代表幹事の挨拶】の概要（一部抜粋）

- 1 3月に役員人事があり、4年間でスタートした。
- 2 2032年には創立150周年を迎え、2040年には日本で最も、2050年までにはアジアで最も学ぶ価値のある大学だと思っただけの大学になることを目指す。そのためには、「研究の早稲田」「教育の早稲田」「貢献の早稲田」を基本理念に据え、これからは、不確実な世の中や答えのない問題にも解決策を考え抜く「たくましい知性」を習得するための環境を整える。
- 3 野球・ラグビー・駅伝の奨学金が7500万円を達成した。目標の8400万円まであと900万円。是非協力をお願いしたい。
- 4 2024年稲門祭は対面で行われ、全て解禁になる予定である。是非、積極的な参画をお願いする。

【田中総長の挨拶】の概要（一部抜粋）

萬代表幹事の概要の他、次のことを強調した。

- 1 早稲田人材の強み＝ボランティア精神の伝統＋社会に役立つ理工系の研究
- 2 トップダウンで推進する研究プロジェクトの例
 - ・自然災害から人名を救う（被災地支援、救済の研究、ロボットの開発）
 - ・戦争・紛争のない世界に（過去の研究、AIによる戦争解決のためのエビデンスの研究等）
 - ・気候変動による災害等の対策（カーボンニュートラル…）
- 3 早稲田の産学連携：政界における稲門の勢い、産学連携の発展

有賀 千歳 記

◎大学校友会秋季幹事長事務局長会

9月28日（土）14時から早稲田大学大隈小講堂において大学校友会の幹事長事務局長会が開催された。萬代晃校友会代表幹事から役員の変更もあり新たに校友会の活動が始まったので、ご支援をいただきたい等の挨拶の後、2024稲門祭実行委員長から飲酒が解禁された稲門祭ゆえ、是非おいでいただきたい等の挨拶があった。引き続き、事業・組織・財務・広報委員会から以下のような活動報告があった。

事業委員会：奨学金授与式、ゴルフ大会、稲門祭、卒業式前夜祭、校友会支援講座等

組織委員会：各稲門会等との交流、組織強化補助費、データ管理等

財務委員会：2023年度決算、Wカード年会費有料化後の状況、Wスポーツ強化募金等

広報委員会：学報の作成状況、過去の学報のデータ化、校友会ウェブサイト等

その後、稲門会活動の事例報告として沖縄県支部と1985年次稲門会の活動について報告並びに募金関係の報告とお願い等があった。

事務局長 大矢 真弘 記

◎稲門祭報告

今年も好天に恵まれ、また模擬店でのアルコール類や飲食などの販売が、コロナ以来初めて全面的に解禁されたこともあり、終日賑わいをみせていました。本当に様々な年齢層の方が訪れて楽しんでいることは早稲田ならではの



の風景ではないでしょうか。稲門祭委員は、早稲田のサークル、「環境ロドリゲス」と一緒にゴミ分別にあたるのですが、学生たちはいつもの事ながらとても礼儀正しい振る舞いを見せてくれます。普段はあちらこちらでボランティア活動をしているとのこと、そういったサークルが早稲田に出来ていることも嬉しい驚きでした。

片平 るみ 記

部会だより 【活動報告】

<ゴルフ部会>

秋の稲門会コンペ

彼岸を過ぎ猛暑も落ち着いて過ごしやすくなった9月30日、熊谷ゴルフ場にて開催いたしました。今回は吉田浩一さん（昭和58年卒）、佐田悦子さん（平成29年卒）のお二人の初参加と三田会の佐武さん、南さんの参加をいただき12人（3組）のコンペとなりました。結果はこのところの傾向ですが先輩方の活躍が際立ちました。優勝は平山さん（グロスも93で3位）、準優勝はベスグロ（88）の上原さん、ニアピン賞も平山さん、上原さん、池田さん、佐武さんとすべてが80歳越えの先輩方でした。池田さんはあわやホールインワンかというショットがありました。70歳台の金子が辛うじて3位に滑り込みました。60、70歳台の奮起を期待します。初出場の吉田さんも慣れていないコースで苦労し、佐田さんも初めてのコースデビューで思うようなプレイができなかったようですが、次回の活躍を期待します。



○優勝者コメント（平山正経さん）

初参加の吉田さん、佐田さん、金子部会長とご一緒にホールが進む毎に打ち解けて気分良くプレイでき、高齢者用のゴールドティの使用や慣れたコースだったこともあり優勝できました。それにしても楽しく地元仲間でゴルフを楽しめるのはありがたいです。今後共よろしく願いいたします。

金子 孝司 記

<ソフトボール部会>

初めてユニフォームを着たのは小学3年の頃、浅草の少年野球チームその名も「千束ジャガーズ」に入団しました。希望した背番号は9番、ON時代の少し前の巨人軍藤尾選手にあやかっただけです。ポジションはレフトと書くとカッコよく聞こえますが、ろくに試合に出た記憶がないので万年補欠だったようです。墨田川沿いの公園で練習しているとボールが川に落ち、石を投げて波紋でボールを岸に寄せ



るような牧歌的な事していました。千住の「お化け煙突」(見る角度によって煙突が3本に見えたり、4本に見えたりする火力発電所)が見える公園で練習したような事も覚えています。中学以降は全く野球、ソフトボールには縁が無く、就職後は会社対抗ソフトボール程度がせいぜい。渡辺さんご提唱のソフトボールに参加して、ほぼ60年ぶりにユニフォームに袖を通しました。南町公園への行き帰り自転車に乗っているとすれ違う人が私の胸のWマークを何だあれは?というような表情で見ます。「ワセダで一す」と言いたいところを、大人げないと思いがとこらえてペダルをこいでいます。三塁線上の猛ゴロを逆シングルでキャッチして矢のような送球をする、というような事を夢みていますが、現実には脊柱管狭窄症であり動きの良くない脚の横を無情にボールは抜けてゆきます。捕球した場合でも一塁へは暴投という有様ですが、やはり仲間とのプレーは楽しいものです。黙って立っているだけで済むポジションがあればよいのですが、それもゆきません。身体がものをいう限り続けてゆきたいと思っています。 山口 謙二 記

<俳句部会>



第289回 9月15日(日)

兼題： 台風・芒 他当季雑詠二句

<高点句>

ひとり膳けむりの中の秋刀魚かな 比護喜一郎
風吹かば風の形に芒揺れ 片平るみ

<自選一句>

遍路行く古道の秋の石仏 杉本達夫
荒れ畑の角や群れなす花すすき 川島知子
大夕立俄(にわか)仕立ての河となり 橘優治
台風や家路を急ぐ人の群 三浦洋子
幼子の芒穂ふりて母を呼ぶ 横田慧子
高原にそよいでをりし花芒 大久保泰司
水やりの苦労を洗う夕立かな 鈴木則子
生け花にすすき3本原の風 馬場清彦

第290回 10月21日(月)

兼題： 新米・木の実 他当季雑詠二句



<高点句>

犬同士飼主同士大夕焼 杉本達夫
病める児の握りしめたる木の実独楽 片平るみ

<自選一句>

新米のかすかな甘さ塩むすび 三浦洋子
ポケットの中で年越す木の実かな 馬場清彦
新米の炊きたつ湯気の田舎土間 川島知子
踏みつけし木の実の音の寂しさよ 横田慧子
軒先に枯露柿干して甲斐の里 大久保泰司
赤い羽根昭和も遠くなりけり 比護喜一郎
雲疾し頭にひとつ木の実落つ 橘優治
片平るみ記

<ボッチャ部会 第4回くるめカップボッチャ大会準優勝、東京都市町村大会出場へ>

10月5日『第4回くるめカップボッチャ大会』兼東京都市町村大会予選が開催され、出場チームが18チームの中で東久留米稲門会からも3チームが出場をしました。

出場チーム

坊ちゃんズA 東海、坂井、渡辺真司
坊ちゃんズB 川瀬、小野、高橋
おじょうズ 松崎洋子、渡辺昌子、小山田通子

予選は、各3人チーム6リーグの総当りで、予選の結果で決勝戦のトーナメントに進みます。予選3チームの結果予選1位は、1位~6位を決めるAトーナメント、予選2位は7位~12位を決めるBトーナメント、予選3位は、13位~18位を決めるトーナメントになります。予選の結果、坊ちゃんズAとBは2勝0敗でAトーナメントに進みましたが、坊ちゃんズAは、準決勝と3位決定戦に敗戦して2勝2敗となり総合4位、坊ちゃんズBは、準決勝戦に勝利しましたが、決勝戦では完敗して3勝1敗と総合2位で準優勝と図らずも東京都市町村地区大会出場の対象となりました。おじょうズは、チーム名にプレッシャーがあり、本来の力を発揮できず0勝4敗となったので、チーム名の変更を検討します。次回大会は気楽に参加してください。

尚、坊ちゃんズAとBが完敗しました東久留米ケッパレーズAは、国分寺住いの人ほとんど毎週4日の練習をしているとのこと。稲門会のポッチャ部会は、他に稲門会並びに部会活動また女性部員は家庭生活がありますので、できる範囲で技術向上を目指すことを考えています。東久留米ケッパレーズAの代表と試合の前に話をしたところ、以前より人数も増えて前回の大会に勝ったので技術も向上しているの話を聞いたのが落とし穴だったのかな？

東久留米稲門会のなかで東久留米市並びに他の大会に出場できる部会は少ないと思います。ポッチャ部会で東久留米市の大会のうち半分は優勝していますが、今後を考えると部員数が少ないので入会を考えてみませんか？

高橋 哲男 記

<ポッチャ部合宿>

2024年10月5日が第4回ポッチャくるめカップが開催されるのでその練習を兼ねてバドミントン部坂井さん、山岡さんの配慮をいただき、9月12日~13日バドミントン・ポッチャの合宿に参加させていただきました。参加者はポッチャ部としてのポッチャ部単独が2名、バドミントン・ポッチャ部両会入会者5名の7名とバドミントン部単独7名の合計14名でした。

9月12日にポッチャ部7名とバドミントン部単独6名(有賀千さんは、体調不良で不参加)の7チームで3回戦の親善試合を実施しました。成績結果については、折角ですから3位まで発表します。

優勝坂井・片平チーム 2位小野・森野チーム 3位山口単独チームです。参加した皆さんお疲れ様でした。バドミントン部単独の参加者でポッチャも上手な部員がいるなどと思いました。



宿泊した施設は、雄大な八ヶ岳南アルプスの麓に位置する新宿区立区民健康村・グリーンヒル八ヶ岳です。地元甲州の素材を活かした会席料理、健康朝食のバイキング、昼食は、高級ホテル並みですが低価格、アルコールもリーズナブルで銘酒あり、お酒は美味かった。大浴場もサウナ・水風呂・打たせ湯完備で疲れが癒やされます。会員の皆様、バドミントン部ないしポッチャ部に入部すれば、合宿でこの施設を体験できると思います。

夕食後は2次会で飲食・トランプ・UNOで歓談、楽しみました。幹事の皆様たいへんお世話になりました。

余談ですが、合宿翌日の9月14日は、スポーツディでポッチャの練習をしたところ、パリオリンピックポッチャ7位18歳一戸彩音さんの報告会があったのでパリのベッドについて質問をしたところ、段ボールで堅いけど普段硬いベッドで寝ているので快眠できたとのことでした。報告会后、一戸さんとポッチャの練習ができたことは貴重な体験となりました。

高橋 哲男 記

＜バドミントン部会合宿＞ 9月12日（木）～13日（金）八ヶ岳合同合宿



昨年に引き続き、バドミントン部会とボッチャ部会の2回目の1泊合同合宿を9月に実施しました。バドミントン部会としての合宿は3回目で、コスパの良さから新宿区立区民健康村・グリーンヒル八ヶ岳を利用しています。宿泊や食事・飲物の価格がコロナ前2019年の最初の合宿時から値上げされていないのです。今回は14人がコテージ4棟に分宿しました。

初日は、昼食後アリーナを借りてバドミントンのチーム戦と全員参加のボッチャ親善試合、2日目午前はペアを変えながらのバドミントン個人戦です。但し昨年の個人実績（実力に近い）を加味したハンディキャップを付加しましたので、実力通りの順位とはならず、ゲーム性が高くなっています。それでもなお上位となった実力者には脱帽でした。

初日の試合終了後には温泉で汗を流した後レストランで夕食会、2次会はコテージの1棟に集まってゲーム宴会としました。参加者からの差し入れや事前に購入してきたアルコール・おつまみをいただきながら、UNOやトランプなどのご褒美付きゲームに興じました。孫世代に戻った気分です。



ところで、山梨の郷土料理「かぼちやのほうとう」はレストラン昼食での人気メニューの一つでした。収穫した小麦を幅広の麺にして、沢山の野菜といっしょにみそで煮こんで食べるのが甲州風の「ほうとう」で、そのルーツは6世紀前半に記された世界最古の農法・調理法の書に登場する「饂飩（はくたく）」という説が有力だそうです。9世紀半ばには遣唐使が中国で食べたという記述が残っていて、平安中期の清少納言の『枕草子』319段にも「はうたう」としてその名前が出てくるような。『しばし。ほぞち・はうたうまゐらせむ。（しばらくお待ちください。熟れたまくわうり・ほうとうをさしあげましょう。）』 「はくたく」⇒「はうたう」⇒「ほうとう」と変化したというのです。

一方農林水産省によると、陣中で武田信玄が自分の刀を使って麺を切ったことから「宝刀」と名付けられたという説もあるそうです。レストランに勤務していた女性にお伺いすると、甲斐の人達は「おほうとう」と「お」を付けて敬意を表するとか。

坂井 淑晃 記

部会だより 【今後の予定】

＜ウォーキング & 山歩き部会の活動予定＞

11月13日（水）東久留米駅集合

行く先：秩父ミュージアムパーク

★実施詳細はeメールでお知らせします。参加実績のない方はeメールアドレスの登録がありませんので、下記宛にアドレスをご連絡下さい。（FAX or 携帯電話SMSでも対応します）

宛先：toshi-tokai@kvj.biglobe.ne.jp

携帯 080-1205-9494 Fax:042-473-8566 東海 俊孝



<カラオケ部会> 「冬のカラオケを楽しむ会のご案内」

草花は遅咲きの秋桜から早咲きのシクラメンへとバトンタッチ、季節も秋から冬へと移ろう時期となりました。

歌自慢の皆様につきましては、そろそろ「腕がなっている」ではなく、「喉が鳴っている」頃ではないかをご推察いたします。

今年も下記の要領で「冬のカラオケを楽しむ会」を開催いたします。ご参加の方は、12月6日(金)までに、恒例によりまして、お一人様3曲ずつ、ご参加の連絡の際に、「曲名・歌手名」をお知らせ下さい。

皆様の奮ってのご参加をお待ちしております。

記

日 時 : 令和6年12月17日(火) 18時30分

場 所 : オンチッチ (東久留米市東本町1-9・TEL 042-477-7333)

会 費 : 5,000 円

連絡先 : 後藤 秀作 TEL 070-2621-6822

メールアドレス shu.goto1949@gmail.com



後藤 秀作 記

<第18回ニューイヤーコンサート>

毎年恒例の練馬稲門会主催の早稲田大学交響楽団ニューイヤーコンサートが来年1月11日(土)に2年に渡る改修を終えた練馬文化センターで開催される事が決定しました。

本年6月に東久留米稲門会設立30周年記念コンサートに出演し、多くの会員、校友や市民の皆さんにオーケストラの素晴らしさや、楽しさ、感動を届けてくれたあのワセオケが更にバージョンアップをし、練馬の大ホールで演奏いたします。(東久留米のホールは舞台が狭く50人編成でしたが練馬文化センターは倍近くの編成が可能)16回目の海外公演ではドイツ、オーストリアの9都市を巡り、太鼓ユニットの英哲風雲の会らと共演し、各地で好評を博しました。

今回のコンサートにもプロの声楽家3人が出演しニューイヤーらしい華やいだ楽曲をお届けします。指揮は練馬ニューイヤーコンサートではすっかり常任となりました曾我大介氏です。

開催要綱

*練馬稲門会第18回 NewYearsConcert2025

*2025年1月11日(土)14:00開場 15:00開演

*練馬文化センター大ホール

*指揮:曾我大介

*管弦楽:早稲田大学交響楽団

*ゲスト:ソプラノ高橋維、江口二美、
バリトン吉川健一

*チケット:S席3500円(1階席)A席2500円(2階席)

例年チケットが完売しています。

チケットを購入したい方は下記迄お申し込み下さい。

申し込み期限11月15日(金)迄

メール: t_ono_1120@yahoo.co.jp

携帯: 090-7251-0648 小野迄 (既に申し込まれた方は申込の必要はありません。)

小野 泰右 記



＜映画鑑賞会第 74 回＞ 11 月 28 日（木）14 時～ 成美教育文化会館

「哀愁」1940 年 米 モノクロ 108 分

監督：マービン・ルロイ

主演：ヴィヴィアン・リー ロバート・テイラー

本作品は第 1 次世界大戦下のロンドン、空襲の時にウォーターloo橋で出会い、運命的な恋に落ちる英国軍将校のロイと、バレエダンサーのマイラの悲恋を描いた恋愛映画の不朽の名作。

恋愛映画の名手マービンルロイ監督による演出、当代随一の美男美女が演じる美しい場面の数々と、魅惑的な音楽は観る者を魅了する傑作に仕上がっています。

この作品に理屈は無用！唯々、美しい映像と音楽を堪能し映画の持つ魅惑の世界を感じて頂ける作品です。今から 80 年も前(日本では戦前)の作品にも関わらず、何度見ても古臭さは感じさせない映画です。

「風と共に去りぬ」と「欲望という名の電車」で 2 度のアカデミー主演女優賞に輝いた名優ヴィヴィアン・リーは後年自分が出演した映画の中で一番好きな映画は「哀愁」だと語っていました。



映画鑑賞会 記

東稲広報室

＜本格の輝き 第 40 回読売書法展＞

8 月 30 日（金）台風 10 号が懸念される中、書道部員 7 名が国立新美術館に集合、今回は漢字、仮名、調和体、篆刻計 18,747 点が出品された。先に幹事平山十方作品を見た後、書道界を牽引する作者の作品を中心に小生の解説を交えながら見学、どの作品も 2 尺×8 尺以上の大作である。続いて特別展示「名品でたどる文字文化、書の歴史」先達書家が学んだ董其昌、張瑞圖、王鐸や良寛、かなの代表的な古典、篆刻の名品を 2 時間半心ゆくまで鑑賞した。 平山 正徑 記

8 月終わりに東稲会書道部のメンバーで、読売書法会が主催する国内最大規模の公募展である読売書法展に行ってきた。1984 年に読売新聞主催で第 1 回の公募展が行われて以来、今回で 40 回目を数える大変歴史のある書道展だそうだ。今回の出品数は約 2 万点で、全国 8 ヶ所を巡回する中、私達メンバーは東京展の第一会場国立新美術館に集合し、平山十方先生の解説を聞きながら、2 時間ほど日本を代表する大御所の先生方や出品者の方々の作品を見て回った。



書の鑑賞は去年同時期の第 39 回読売書法展、今年春の東京都美術館での謙慎書道会展に引き続き今回で 3 回目となり、少しずつではあるが、多少鑑賞眼が養われたような気はするものの、どの作品も甲乙付け難いし、隷書に関してはどれも似ているように見えて、残念ながらまだまだ造詣は深まっていないようだ。今回の読売書法展の特別展示は「名品でたどる文字文化、書の歴史」と言うもので、こちらも大変見所の多い展示であった。

書道部のメンバーで出かけるとなればそのあとの 1 杯も楽しみと言う事で、去年同様ミッドタウンに移動しビール片手にお弁当を食べながら、

書道談義に花が咲いたのは言うまでもない。

このようなイベントも楽し！月に一度の書道会で書に向かう時間も楽し！更に書道会の後の酒道会と称したメンバーとの飲み会も又楽し！あとは書道の腕を上げるべく、そして来年秋の発表会に向けて日々精進していこうと意気込んでいる今日この頃である。

最後に、書道部にお誘いくださった渡辺さん、根気よく指導して下さる十方先生、そして楽しい時間を共有させて頂いているメンバーの方々に感謝の気持ちを伝えたい。ありがとうございます！そしてこれからもよろしくお願ひいたします。 大塚 和恵 記

<新入会員>

古市 侃さん	S42 法学部卒	柳窪在住
吉田 浩一さん	S58 商学部卒	八幡町在住
清水 宏和さん	S58 教育学部卒	前沢在住



<訃報>

塚田 敏雄 会員 7月5日 ご逝去 謹んでお悔やみ申し上げます。

<清瀬稲門会主催「オペラ鑑賞会」>

- ・日時：2024年12月22日（日）13時開場 13時30分開演
- ・場所：アミューホール 清瀬駅北口徒歩1分
- ・演目：バレエ ジゼル アダン 2016年
(ロイヤル・バレエ コベント・ガーデン)



入場無料ですが、資料を頂けるので200円のカンパをお願いします。

山口 謙二 記

<秋の懇親会 特別会計 収支報告>

10月19日（土曜）開催の秋の懇親会の収支は以下のとおりでしたので報告します。

【収入】 懇親会費……162,000円
〈会員39名×4,000円+同伴者3名×2,000円〉

【支出】 余興出演者謝礼……20,100円
〈6,700円×3名〉

飲食費……155,084円 会場、備品費、他……12,813円

【収支】 25,997円の不足 …… 本会計、「イベント補助金」から補填しました。

会計係・清水 正弘 記



<稲門祭記念品グッズ福引結果>



抽選の結果、以下の二名、三口の方が「ふるさと賞」に当選されました。おめでとうございます！

松崎 勉 会員 （二口当選されました）
ゴルフ部会

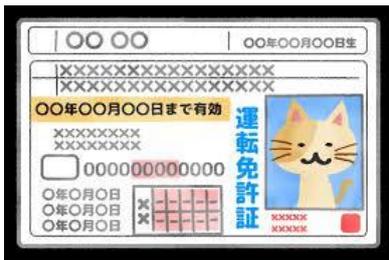
<会員リレーエッセイ> ～噴水広場～

S40 法学部卒 弁護士 泉 信吾

自動車運転免許証偽造行使事件

自動車運転免許証は、都道府県の公安委員会が発行者ですから、公文書となり、他人の免許証の名前や写真を貼り替えたりすると、公文書偽造罪（刑法 155 条）となり、その免許証を利用すると、同行使罪（刑法 158 条）となり、いずれも 3 年以下の懲役もしくは 20 万円以下の罰金となります。

この事件は、小生が受任し、弁護したのは今から 40 年以上前のことです。



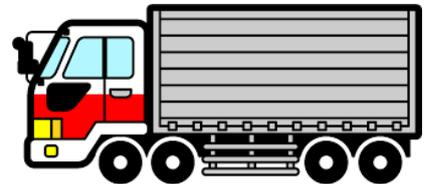
他人名義の大型 2 種免許証の写真を被告人の写真に貼り替え、その名義人に成り済まして利用して本人（40 代の男性—以下 A とする）は、逮捕され、起訴されたとのことで、最初に知人の紹介で事務所に相談に来たのは、50 代半ばの A の実姉と、乳飲児を背負った A の奥さんの 2 人で依頼に来られ、事件の概要等の説明も、弁護の依頼をしたいとの話も殆ど全て実姉が一人でされ、奥さんは殆ど無言でした。

結局、小生はその弁護依頼を引受けることになり、保釈手続きを行い、保釈も認められ、小生の弁護士料も保釈金も実姉が負担されたのですが、保釈の際の身元引受人は、通常は被告人に妻がいれば妻が身元引受人になるのですが、A の保釈では、実姉が自らなりますとのことであったので、結局実姉が身元引受人となり、保釈された後は、私の事務所での打合せには A 本人と実姉の 2 人のみでの来所でした。

小生は最初に乳飲児を背負って来所した女性が、入籍済の A の奥さんだと思い込んでいました。

A は、今回の事件の数年前に、今回と同じように他人の免許証を偽造した事件で、捕まり、前科もなく初犯であったことから執行猶予付の判決で済んだとの前歴（前科）がありました。

そして、色々事情を聞く中で、実姉が「実は、この前乳飲児を背負ってきたのは入籍していた A の妻であったのですが、最初の子供が生まれた時に、手伝いにきた妻の妹（二人は双子の姉妹）と A が男女の仲となり、妹に A の子供ができたことから、A は妹の気持ちを考えたのか、妻である姉とは戸籍上は離婚したのですが、その後も A は姉妹双方との男女の関係は続け、姉妹の双方共を入籍することもなく各々に 2 人の子供を出産させ、姉妹双方のために、200m 位離れた所にそれぞれにアパートの一室を賃借し、それぞれを住まわせ、A は姉妹 2 人の生活費を負担し、そのような状況が 10 年近く続いている」とのことを説明してくれ、そのような事情から A は、2 世帯の生活費を稼ぎ出すために、大型免許を得てないのに、他人の免許証を入手し（A の説明によると隅々拾ったとのことであるが、本当かどうかは俄かには信用し難かった）写真を貼り替え、その上で、大型トラックの新車を A の名義で購入し、運送会社の下請けとして新潟、長野、山梨方面への荷物の運送を数年にわたり続けていたようであったが、それ迄見つかることがなく済んだのは A が余程安全運転に心掛けていたものと思われた。



そもそも A が 2 回目の本件逮捕となったのは、地方で、自分の車の前部バンパーを電柱にぶつけ、少し内側に凹んだことから、自宅近くで、バンパーと電柱をロープで結び、車をバックさせ凹んだバンパーを元に戻そうとしていたところ（そもそも、そんなことが可能なのか疑わしい）巡回中のパトカーに見咎められ、免許証の呈示を求められ、免許証の偽造が発覚したものであるが、その経緯からでも A の発想、物の考え方と言うか人柄などが容易に窺い知れるが、ところが A はいつも困ったように苦笑いをしながら、頭をペコペコ下げる憎めないところがありました。

しかし、前歴も同じ公文書偽造の 2 度目の事件であり、今回は実刑判決は必至と予想されることか

ら、弁護人である小生から担当裁判官に対し、「更に同じ犯罪を繰り返させることになっても困るので、判決前に大型自動車の運転免許証を被告に是非とらせたいので、判決言渡しを、免許取得迄待つて欲しい」とお願いしたところ、裁判官も、その提案を受け入れてくれ、判決言渡しは待つてくれることになったのです。

ところが、その後、2～3ヶ月過ぎても実技試験は問題がないのだが、筆記試験がダメとのこと、Aは免許取得のための筆記試験には合格できませんでした。

そこで小生は、筆記試験の問題集を持参で事務所に来なさいとAに命じ、来所させ、目の前で、問題を解くように指示したところ、Aは問題を読んだとも思えない数秒の間に、4つの回答の中の1つに、それも明らかに間違いである番号に○印を素早く書き込んでしまうため、小生が「間違っているよ。もう1度良く問題を読み直せ」と指示すると、それに対してAは再び間違っている番号に素早く○印をするため小生が「駄目だ。もう一度問題を声を出して読んでごらん」と言ったところ、Aは困った時に見せる頭をかきながら苦笑いし、「俺、字が読めないんです」と自白したのです。

私は、その言葉に絶句してしまいました。

その時迄に既に運転試験場の筆記試験は90回近く受けており、試験場の多くの試験官から顔も覚えられ人気者となっていたため、多くの試験官から「Aさん、今日こそガンバレよ！」と声をかけられる有様であったようです。



小生はAに「少なくとも、あいうえおと、交通規則の難字の重要なものは（例えば信号機とか大型とか）形で覚えるのが先決だ。あいうえおは奥さんか子供に教えてもらえ」とアドバイスをしたのですが、「今更子供にあいうえおを教えてください」と言うのはどうも・・・とのことで、結局、字が読めないまま筆記試験を受け続け、結局160何回目に、なんと合格したのである。

その間、裁判官に事情をありのまま伝えたところ、裁判官は、判決言渡しを待つてくれた上、判決ではAの努力を認めたからか、予想できない、まさかの執行猶予判決となったのです。

しかし、流石に検察官は納得せず、検察官から控訴となり、高等裁判所では、実刑判決となってしまいました。

その後は、A及びその家族の実姉や双子の彼女らとの連絡もなく、便りもありませんでしたが、その後、Aと双児の姉妹の人達の人生はどうなったかも全く解っておりません。

なんとか旨くやってくれていれば良いのですが。

編集後記

早稲田大学は皆さまご存知の通り、東京専門学校として1882年に創設された。しかし、大隈重信の別邸が早稲田村にあったことで早稲田学校とも呼ばれていた。そのためか、専門学校から大学への昇格を機に早稲田大学と改称された。つまり地名からの命名といえる。現在も新宿区には早稲田の町名が残っており、新宿区立の早稲田幼稚園、早稲田小学校、早稲田西中学校がある。最近ネットで目にした「名前がかっこいい大学ランキング」では1位東京大学 2位慶応義塾大学 3位東京藝術大学 4位一橋大学 5位お茶の水女子大学・・・と続き、我が早稲田大学は、11位でした。もし大隈重信の別邸が市ヶ谷や神楽坂にあったら市ヶ谷大学とか神楽坂大学になっていたのだろうか?? いやいや、やはり早稲田に別邸があつてよかったと思う。 片平るみ 記



東久留米稲門会ホームページにアクセスできます。

東稲ニュースがカラーでご覧いただけます。

編集委員：片平るみ（今回の担当）・有賀千歳